



本郷中学校だより

令和3年 第4号

令和3年7月16日発行 横浜市立本郷中学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/hongo/>

【学校教育目標】 自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人
【学校スローガン】 あ（挨拶） せ（清掃） か（感謝） け（けじめ）

ふ しん ちゅう 普 請 中

校長 湊 浩一

個別面談も終わり、1学期も残りは大掃除と終業式になりました。一時は1校を除き市内すべての中学校が2学期制に移りましたが、現在は74校が3学期制を敷いています。ちなみに、2学期制の学校は73校で逆転しました。評価・評定が出ない教科もありますが、夏休み前に1度締め括ることは日本の風習にはあっているように思います。

さて、1年生の皆さんは、初めての「連絡票」になります。小学校時代の「あゆみ」との違いに少し驚くかもしれません。学習活動が5段階で評価評定されるのは、どのような気分なのでしょうか。どのような成績であっても、これが皆さんの1学期のベストです。もっともっとできるかもしれません。しかし、力を出し切れなかったことも含めての成績です。まずはそこから理解をしてください。ここがスタートラインになります、一つ一つ積み上げていってください。勉強に掛け算はなく、足し算があるだけです。また、2、3年生の皆さんは、同じように頑張ったのに成績が上下した教科もあるかもしれません。

今年度から新しい教育課程が導入され、学習評価が大きく様変わりしました。具体的には、4観点（国語は5観点）だった評価が3観点到改められました。昨年度までは「生きる力」の育成、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成のバランスをとるものでした。今回の教育課程は、答えが一つではない課題に子どもたちが向き合い、考え、議論する教育への転換が図られています。「ゆとり教育」とか「詰め込み教育」とかいう議論を乗り越え、学力を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」という3つの要素に分類し、これらをバランスよく育成することが求められています。本校の教育内容が、そこまで踏み込んだものになっているかと問われたら、精一杯取り組んでいますというお答えになってしまうのが、正直なところです。

正直ついでに、教育内容と評価・評定は一体化したものです。そのため、本校の教員は授業改善に取り組むと同時に評価の研鑽に努めてきました。ただ、精度については微調整中であるといわざるを得ないかもしれません。全国の中学校が、新しい教育課程の普請中であることをご理解ください。その上で、評価・評定については授業の中で子どもたちに丁寧に伝えるよう取り組んでいます。それでもなおご不明な点がありましたら、教科担任までお申し出ください。4観点到3観点到変更されたことによる、評価・評定の上がり下がりには上手く説明がつかない部分もあります。システムが変わったことによる誤差のようなものです。しかし、それによって下がってしまったことを納得するのは難しいかもしれません。生徒の皆さん、狡い言い方かもしれませんが、誤差を埋めるだけの努力をお願いします。最後になりますが、学期ごとに連絡票の書式が違っていたものを、サイズも含め統一しました。詳しくは、連絡票裏面の「連絡票について」をご覧ください。

《8月・9月の主な行事》

8月・9月の主な行事をお知らせいたします。

今後の状況によって変更が出てくることもあります。詳しくは学年通信や各行事のお知らせをご覧ください。

月	日	内 容
8月	10～ 13日	学校閉庁日 ※閉庁期間中の連絡先等につきましては後日お知らせいたします。
	27日	始業式
9月	1日	総合防災訓練
	15～ 17日	二学期中間試験（3年生は16日、17日）

《 6・7月の学校の様子 》

【生徒総会】

6月30日（水）5・6校時に生徒総会が行われました。生徒総会や専門委員会より今年度の活動についての報告、質疑応答、文化祭のスローガン決め等、多くの内容が話し合われました。

今年度は放送室からのTV中継とZoomの両方を使った会議となりました。例年以上に全生徒がしっかりと話を聞き、考えながら参加できる会となりました。



《 表 彰 》

◎バドミントン部

栄区中学校夏季大会（市総体ブロック予選）

女子シングルス 優勝

女子ダブルス 第3位

男子ダブルス 優勝
第3位

◎ソフトテニス部

栄区中学校夏季大会（市総体ブロック予選）

個人戦の部 優勝

第3位

◎ソフトボール部

春期合同区大会（戸塚・港南・栄） 優勝

◎剣道部

栄区中学校春期剣道大会 団体戦 準優勝

◎美術部

横浜市立学校総合文化祭開催ポスターコンクール

優良 1名

佳作 4名